

7. 長和地区



7. 長和地区

1. 長和地区の現況

当地区は、本市の北西部に位置し、東に長流川を配し、壮瞥町と隣接する平野部と丘陵部からなっています。

豊かな穀倉地帯が広がり、花きの栽培など多角的な農業が行われています。

臨海部の工業団地は、北海道電力(株)伊達発電所などの業務系企業が立地操業しており、企業の受け皿としての役割を担っています。

また、国道37号沿道は商業・産業サービス施設が立地し、周辺には住宅地が広がっています。

工業団地に隣接する民間のスポーツ公園やサイクリングロードは、市民のスポーツ・レクリエーションの場として活用されています。

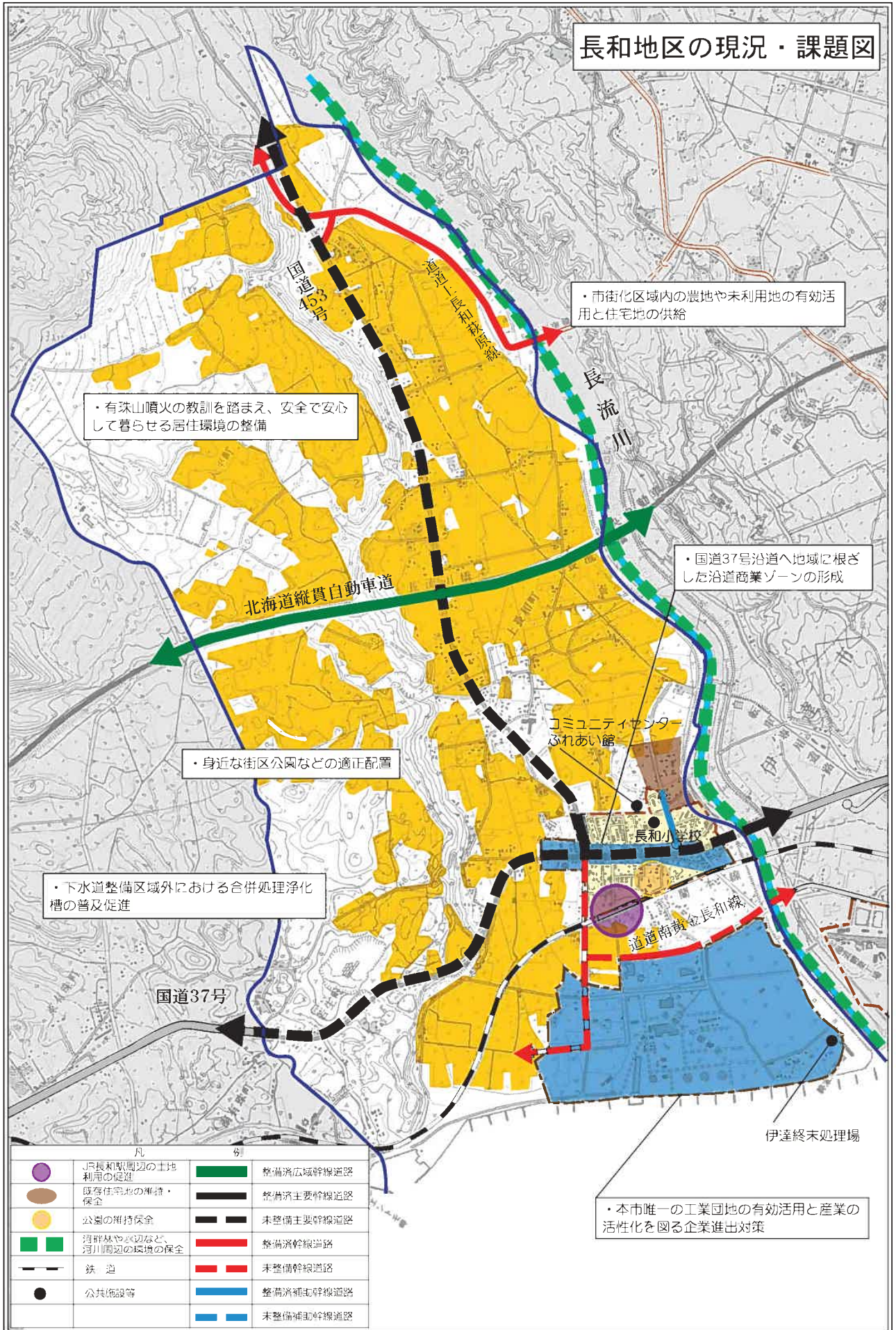
2. 長和地区の課題

- ・ 国道37号沿道は、地域に根ざした沿道商業ゾーンの形成が望まれています。
- ・ 市街化区域内の農地や木利用地の有効活用など住宅地の供給が求められています。また、既存住宅地については、道路などの基盤整備が望まれています。
- ・ 本市唯一の工業団地は、なお、未利用地があることから、土地の有効活用や産業の活性化を図る上からも、企業進出策が必要となっています。
- ・ 2000年の有珠山噴火の教訓を踏まえ、安全で安心して暮らせる居住環境の整備が求められています。
- ・ 地区中央部を横断する交通軸としての国道37号、453号の整備や有珠山噴火の際の避難道路としての役割を担う都市軸としての道道南黄金長和線の早期完成が求められています。また、有珠と長和、長和と館山間における避難道路の新設や、生活軸としての地区内道路の整備が必要となっています。
- ・ 身近な街区公園などの適正配置が求められています。
- ・ 2級河川長流川は、多くの野鳥などが飛来していることから、自然緑地や河畔林の保全などが求められています。また、自然と調和した河川改修が望まれています。
- ・ 老朽化した下水道施設の改築、更新、下水道整備区域外については合併処理浄化槽の普及促進が必要となっています。

地 区 別 力 ル テ <長和地区>

人口・世帯数		都市計画の状況																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">H17国勢調査</td> <td style="text-align: center;">H21住基台帳</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">人 口</td> <td style="text-align: center;">2,318人</td> <td style="text-align: center;">2,317人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">世 帯 数</td> <td style="text-align: center;">901世帯</td> <td style="text-align: center;">1,064世帯</td> </tr> </table> <div style="text-align: center;"> <h3>長和地区の人口と世帯数</h3> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <caption>長和地区の人口と世帯数 (推定値)</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>人口</th> <th>世帯数</th> <th>世帯人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>昭和60年</td> <td>2,800</td> <td>900</td> <td>3.1</td> </tr> <tr> <td>平成2年</td> <td>2,700</td> <td>900</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>平成7年</td> <td>2,600</td> <td>900</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>平成12年</td> <td>2,500</td> <td>900</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>平成17年</td> <td>2,400</td> <td>900</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>平成21年</td> <td>2,318</td> <td>901</td> <td>2.6</td> </tr> </tbody> </table> </div>		H17国勢調査	H21住基台帳	人 口	2,318人	2,317人	世 帯 数	901世帯	1,064世帯	年	人口	世帯数	世帯人員	昭和60年	2,800	900	3.1	平成2年	2,700	900	3.0	平成7年	2,600	900	2.9	平成12年	2,500	900	2.8	平成17年	2,400	900	2.7	平成21年	2,318	901	2.6	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>面積</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市街化区域</td> <td>159.6</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>第1種低層住居専用地域</td> <td>0.0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>第2種低層住居専用地域</td> <td>0.0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>第1種中高層住居専用地域</td> <td>15.5</td> <td>9.7%</td> </tr> <tr> <td>第2種中高層住居専用地域</td> <td>0.0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>用途地域</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>第1種住居地域</td> <td>10.3</td> <td>6.5%</td> </tr> <tr> <td>第2種住居地域</td> <td>0.0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>準住居地域</td> <td>0.0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>近隣商業地域</td> <td>0.0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>商業地域</td> <td>0.0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>準工業地域</td> <td>15.5</td> <td>9.7%</td> </tr> <tr> <td>工業地域</td> <td>29.0</td> <td>18.2%</td> </tr> <tr> <td>工業専用地域</td> <td>89.3</td> <td>56.0%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	面積	割合	市街化区域	159.6	100.0%	第1種低層住居専用地域	0.0	0.0%	第2種低層住居専用地域	0.0	0.0%	第1種中高層住居専用地域	15.5	9.7%	第2種中高層住居専用地域	0.0	0.0%	用途地域			第1種住居地域	10.3	6.5%	第2種住居地域	0.0	0.0%	準住居地域	0.0	0.0%	近隣商業地域	0.0	0.0%	商業地域	0.0	0.0%	準工業地域	15.5	9.7%	工業地域	29.0	18.2%	工業専用地域	89.3	56.0%
	H17国勢調査	H21住基台帳																																																																																	
人 口	2,318人	2,317人																																																																																	
世 帯 数	901世帯	1,064世帯																																																																																	
年	人口	世帯数	世帯人員																																																																																
昭和60年	2,800	900	3.1																																																																																
平成2年	2,700	900	3.0																																																																																
平成7年	2,600	900	2.9																																																																																
平成12年	2,500	900	2.8																																																																																
平成17年	2,400	900	2.7																																																																																
平成21年	2,318	901	2.6																																																																																
区分	面積	割合																																																																																	
市街化区域	159.6	100.0%																																																																																	
第1種低層住居専用地域	0.0	0.0%																																																																																	
第2種低層住居専用地域	0.0	0.0%																																																																																	
第1種中高層住居専用地域	15.5	9.7%																																																																																	
第2種中高層住居専用地域	0.0	0.0%																																																																																	
用途地域																																																																																			
第1種住居地域	10.3	6.5%																																																																																	
第2種住居地域	0.0	0.0%																																																																																	
準住居地域	0.0	0.0%																																																																																	
近隣商業地域	0.0	0.0%																																																																																	
商業地域	0.0	0.0%																																																																																	
準工業地域	15.5	9.7%																																																																																	
工業地域	29.0	18.2%																																																																																	
工業専用地域	89.3	56.0%																																																																																	
道 路																																																																																			
<h3 style="text-align: center;">公共施設</h3> <ol style="list-style-type: none"> 1 長和地区コミュニティセンターふれあい館 2 長和小学校 3 伊達終末処理場 	<h3 style="text-align: center;">公園</h3> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2・2・314</td> <td>たちかぜ児童公園</td> <td>0.25</td> </tr> </tbody> </table>	番号	名称	面積	2・2・314	たちかぜ児童公園	0.25																																																																												
番号	名称	面積																																																																																	
2・2・314	たちかぜ児童公園	0.25																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>路線名</th> <th>幅員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3・3・207</td> <td>一般国道37号線</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>3・4・110</td> <td>長和北通</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>3・4・114</td> <td>山下長和通</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>3・4・115</td> <td>長和東通</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>3・4・121</td> <td>長和農社通</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table>		番号	路線名	幅員	3・3・207	一般国道37号線	24	3・4・110	長和北通	20	3・4・114	山下長和通	20	3・4・115	長和東通	16	3・4・121	長和農社通	21																																																																
番号	路線名	幅員																																																																																	
3・3・207	一般国道37号線	24																																																																																	
3・4・110	長和北通	20																																																																																	
3・4・114	山下長和通	20																																																																																	
3・4・115	長和東通	16																																																																																	
3・4・121	長和農社通	21																																																																																	

長和地区の現況・課題図



3. 長和地区のまちづくり方針

(1) 土地利用

- ・ 国道37号沿道には沿道サービス業務系施設の土地利用を進め、沿道型の商業・産業ゾーンの形成を図ります。
- ・ 市街化区域内の農地や未利用地の計画的な宅地化を促進し、土地の有効活用を図ります。
- ・ 北海道条例指定区域（旧既存宅地）については、未利用地を活用した住宅地などの整備により、コミュニティの維持、活性化や良好な住環境の保全に努めます。
- ・ 既成住宅地における生活道路や合併処理浄化槽、公園などの生活環境基盤の整備に努めます。
- ・ 長和工業団地の未利用地の有効活用を図るため、企業の誘致活動を推進します。
- ・ サイクリングロードや長流川の自然を活用し、市民が集い憩える、広域的なスポーツやレクリエーションの場としての充実を図ります。
- ・ 地区内の優良農地の保全を図ります。

(2) 都市施設

- ・ JR長和駅を利便性の高い交通の拠点として、駅前周辺的环境整備に努めます。
- ・ 国道37号や453号の整備にあたっては、交通量に対応した車線の確保や歩道整備に努めるとともに、避難道路としての役割を担う道道南黄金長和線の早期完成に努めます。また、市道蒲沼通り線などの地域内を結ぶ生活道路の整備を進めます。
- ・ サイクリングロードの適正な維持管理に努めます。
- ・ 既設公園の維持管理の充実や身近な街区公園などの整備に努めます。
- ・ 2級河川長流川の未改修区間の改修にあたっては、自然との調和を考慮するとともに、河畔林の保全を促進します。
- ・ 老朽化した下水道施設の長寿命化を図りながら、施設の改築・更新整備に努めるとともに、下水道整備区域外については、生活排水処理基本計画に基づき、合併処理浄化槽の普及促進に努め、関連施設の整備を進めながら、生活環境の改善を図ります。

(3) 都市環境・景観の形成

- ・ 公共施設敷地や道路沿道などの緑化の推進を図ります。
- ・ 2級河川長流川の自然の緑地環境は、川を守り、動物などの生息場所となっていることから、その保全を図るとともに、生態系に配慮した散策路の整備に努めます。

(4) 安全で安心なまちづくり

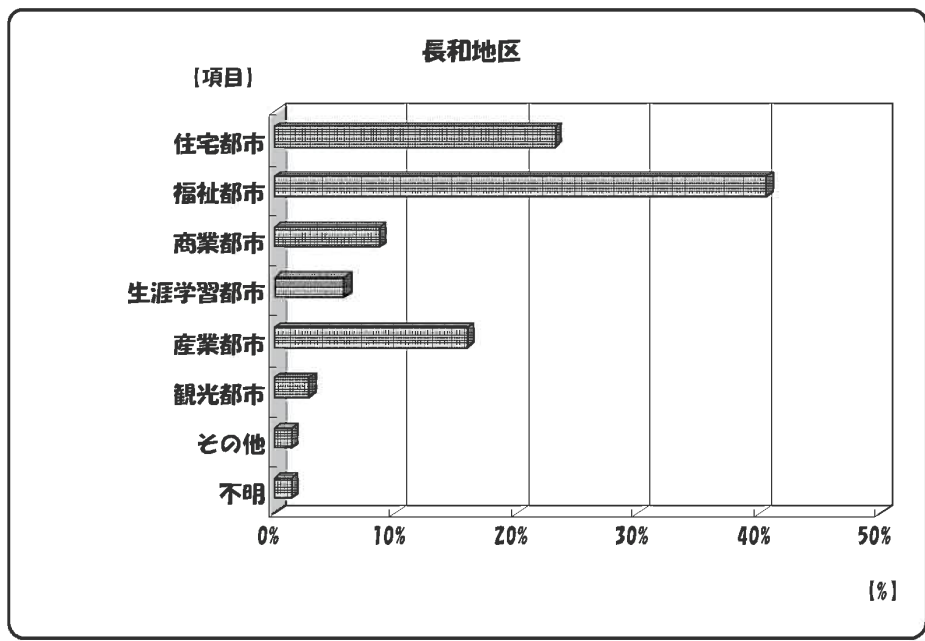
- ・ 将来の噴火による被害をできるだけ少なくし、災害に強いまちづくりを進めるため、「有珠山防災計画」及び「2000年有珠山噴火災害伊達市防災まちづくり計画」の着実な推進に努めます。

長和地区の皆さんのまちづくりへの提案

- ・地域の農産物のブランド化とそのPRの推進
- ・健康スポーツとしてのパークゴルフ場の設置
- ・長流川は野鳥の宝庫であり、また白鳥も飛来することから、展望台の設置の検討
- ・海岸沿いや街中に空き缶などのゴミに対するモラルが低いことから啓発活動に取り組む事が必要
- ・海岸線に遊び場が必要
- ・地区内の医療施設の充実
- ・長和地区の観光開発が必要（観光の核がない）

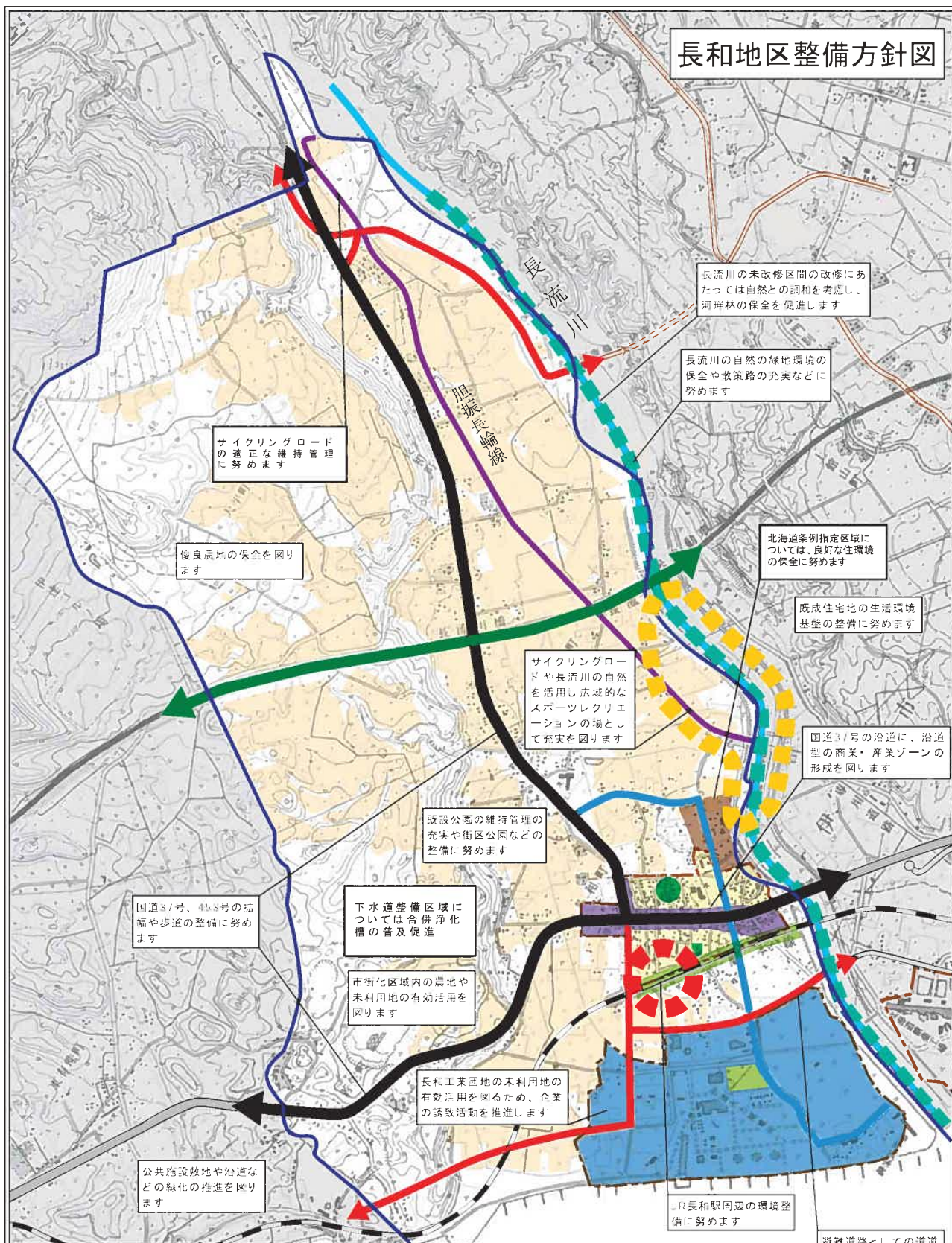
など

長和地区の皆さんが望んでいる「20年後の伊達市」です。



(まちづくりアンケート調査より)

長和地区整備方針図



凡		例	
	商業地		広域幹線道路
	沿道商業地		主要幹線道路
	一般住宅地		幹線道路
	低層住宅地		補助幹線道路
	工業地		水と緑の軸
	河床住宅地として 想定される区域		農振・農用地
	公園		緑地
	都市中心		河川
	地区中心		歴史資源
	水と緑の拠点		観光資源
	観光・レクリエーション の拠点		歴史資源の中心

長流川の未改修区間の改修にあたっては自然との調和を考慮し、河畔林の保全を促進します

長流川の自然の緑地環境の保全や散策路の充実などに努めます

サイクリングロードの適正な維持管理に努めます

優良農地の保全を図ります

北海道条例指定区域については、良好な住環境の保全に努めます

既存住宅地の生活環境基盤の整備に努めます

サイクリングロードや長流川の自然を活用し広域的なスポーツレクリエーションの場として充実を図ります

国道37号の沿道に、沿道型の商業・産業ゾーンの形成を図ります

既設公電の維持管理の充実や街区公園などの整備に努めます

国道37号、455号の沿道や歩道の整備に努めます

下水道整備区域については合併浄化槽の普及促進

市街化区域内の農地や未利用地の有効活用を図ります

長和工業団地の未利用地の有効活用を図るため、企業の誘致活動を推進します

公共施設敷地や沿道などの緑化の推進を図ります

JIR長和駅周辺の環境整備に努めます

避難道路としての道道産黄金長和線の早期完成の促進に努めます

災害に強いまちづくりを進めるため、各種防災計画の着実な推進に努めます